

各 位

会 社 名 明豊ファシリティワークス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 坂田 明  
( J A S D A Q ・ コード 1717 )  
問合せ先  
役職・氏名 常務取締役管理本部長 大島和男  
電話 03-5211-0066

## 通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 5 月 15 日に公表しました平成 26 年 3 月期の通期業績予想を修正することとし、またこれを踏まえて、同日に公表しました平成 26 年 3 月期の配当予想を修正することとしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

平成 26 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	7,200	520	280	170	円 銭 15.19
今回修正予想 (B)	7,950	590	350	215	19.21
増減額 (B - A)	750	70	70	45	
増 減 率 (%)	10.4	13.5	25.0	26.5	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	7,129	452	182	108	9.69

#### 修正の理由

当第 3 四半期累計期間における社内で管理している粗利益ベースでの受注状況は、建設プロジェクトの立ち上げ段階からの引き合いと、建設コスト上昇に悩まれた新規顧客からの引き合いが増加し、過去最高であった前年同期を約 12% 上回り、今後も堅調に推移する見込みとなりました。

これにより、売上高及び売上総利益は当初予想を上回る見込みとなりました。

販売費及び一般管理費は当初予想通り推移しておりますが、現在の受注状況及び通期業績予想を踏まえ、人件費の一部増額を計画しております。

通期での営業利益、経常利益は、計画中の人件費増加を織り込んだ上で当初予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しておりますので、実際の決算数値と異なる可能性があります。

## 2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
今回修正予想	—	—	—	6.00	6.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成25年3月期)	—	0.00	—	5.00	5.00

### 修正の理由

当社では、将来の事業発展と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定的かつ継続的に配当を実施することを基本とし、併せて、業績の伸びに応じた配当を行なうため、配当性向（1株当たり配当金÷期末発行済株式数に基づく1株当たり当期純利益×100により計算したもの）を約30%とする旨を配当方針として定めております。

当期の通期業績予想を踏まえ、当期の1株当たり期末配当金及び年間配当金を5円から6円へ修正いたします。

以 上